

環境資源部

(1) 環境資源部予算のポイント

◆予算編成にあたっての背景・課題

- 「第二次町田市環境マスタープラン」に掲げる「水とみどりとにぎわいの調和した環境都市まちだ」の実現に向け、市民・事業者との協働により、環境負荷の低減を図り、環境に配慮したまちの実現が求められています。
- ごみの減量と資源化を図り、「町田市一般廃棄物資源化基本計画」の全体目標として掲げた、“ごみとして処理する量の40%削減”の実現に向けて、「ごみ減量アクションプラン」に掲げた施策を着実に推進する必要があります。
- 現在の町田リサイクル文化センターは、稼動から36年が経過し、老朽化が進んでいます。「まちだ未来づくりプラン」の基本政策「環境に配慮したまちをつくる」の実現に向け、持続可能な資源循環型社会の形成に寄与する、新たなごみの資源化施設整備を着実に進める必要があります。また、新たな施設が稼動するまで、現在の施設で安全で安定したごみ処理を行うため、現焼却施設の計画的な延命化を図る必要があります。

◆予算編成の考え方

- 「第二次町田市環境マスタープラン 後期アクションプラン」に掲げた、「地球温暖化対策」や「生物多様性の保全」、「良好な生活環境の確保」に取り組みます。
- 2020年度までにごみとして処理する量を40%削減するため、2015年度に策定した、「町田市一般廃棄物資源化基本計画 ごみ減量アクションプラン」に基づき、家庭や事業所から出るごみの減量・発生抑制を促進するための取り組みを推進します。
- 「町田市資源循環型施設整備基本計画」に基づき、熱回収施設等(焼却施設、バイオガス化施設、不燃・粗大ごみ処理施設)と、資源ごみ処理施設(容器包装プラスチック、ビン、カン等)の整備事業を推進します。
- 新たなごみの資源化施設の完成まで、老朽化した施設を安全で安定的に稼働させるため、「清掃工場修繕工事計画」に基づき、施設の延命化を図ります。

◆予算編成で重視した取組

- 1 水素エネルギーの活用に向けた取組(共生推進事業費 環境・自然共生課 376ページ)
(1)各種イベントや講演会等により、水素エネルギーの普及啓発を行います。
- 2 生物多様性の保全に向けた取組(共生推進事業費 環境・自然共生課 376ページ)
(1)生物多様性の保全を推進するため、市民協働による生きもの調査を実施します。
(2)市民や活動団体の情報共有及び交流の場として、「町田生きもの共生フォーラム」を開催します。
(3)生物多様性保全、生活環境への被害防止のため、外来生物であるアライグマ、ハクビシンを駆除します。
- 3 良好な生活環境の確保に向けた取組(公害対策費 環境保全課 378ページ)
(1)土壌や地下水汚染を未然に防止するため、環境確保条例等に基づき、対象となる事業所への立ち入り調査や指導を行い、事業者の適正な有害物質の管理・使用を促します。

- 4 ごみの減量と資源化の推進(3R推進事業費 3R推進課 389ページ)
- (1)「ごみ分別アプリ」等の様々な情報発信手段を用いた啓発活動を行います。
 - (2)「リサイクル広場」の周知を図り、陶磁器やガラス食器、家庭用金属金物等の資源化を推進します。併せて、市民のリサイクルに関する意識の向上を図ります。
 - (3)「イベントごみ減量普及事業」により、分別ステーションやリユース食器の利用を促進します。
 - (4)「地域資源物再利用推進事業」により、市民の自主的な活動による資源物の回収を促進します。
- 5 新たなごみの資源化施設の整備(資源化施設整備費 循環型施設整備課 383ページ)
- (1)熱回収施設等については、2017年度に引き続き、設計及び造成工事を実施し、施設本体の建設工事に着手します。
 - (2)資源ごみ処理施設については、整備に向けた法令手続の準備等を進めていきます。
 - (3)市民と協働で安全かつ安心な施設を整備するため、施設周辺住民の代表で構成される「ごみの資源化施設地区連絡会」を開催します。
- 6 新たなごみの資源化施設周辺環境の整備
- (1)熱回収施設周辺の環境整備を促進するため、最終処分場閉鎖に向けた工事設計、生活環境影響調査等を行います。(最終処分場管理費 資源循環課 388ページ)
 - (2)新たなごみの資源化施設周辺の環境整備を促進するため、「(仮称)蓮田公園基本計画」及び「(仮称)大戸広場基本計画」の策定を行います。(資源化施設整備費 循環型施設整備課 383ページ)
- 7 現清掃工場の延命化(廃棄物処理施設運営費 資源循環課 384ページ)
- 老朽化した現清掃工場を、安全で安定的に稼働させるため、計画的な修繕、工事を行います。

(2) 2018年度 環境資源部予算総括表

一般会計

(単位:千円)

款	項目	2018年度	2017年度	比較	事業名
4 衛生費					
1 保健衛生費					
	5 環境政策費	15,823	10,537	5,286	総合環境計画策定事業費
	6 環境・自然共生費	9,086	23,009	△ 13,923	共生推進事業費
	7 環境衛生費	49,690	51,446	△ 1,756	環境衛生総務費 公害対策費 環境衛生対策費 行旅死亡人等取扱費 公共トイレ計画推進費 南多摩都市霊園負担金
3 清掃費					
	1 資源化政策費	1,429,148	392,609	1,036,539	資源化推進費 広域廃棄物処理費
	2 循環型施設整備費	1,868,801	2,249,908	△ 381,107	資源化施設整備費
	3 廃棄物処理費	2,566,660	3,163,898	△ 597,238	廃棄物処理施設運営費 リレーセンターみなみ運営費 し尿処理場管理費 再資源化推進費 最終処分場管理費
	4 3R推進費	2,066,636	2,056,438	10,198	3R推進事業費 廃棄物収集費 適正処理推進費 指定収集袋事業費
11 災害復旧費					
2 厚生労働施設災害復旧費					
	1 衛生施設災害復旧費	2	2	0	衛生施設災害復旧事業費
合計		8,005,846	7,947,847	57,999	

※職員人件費、嘱託・臨時職員人件費は除いています。

環境資源部予算(一般会計)財源内訳

(単位:千円)

	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2018年度	8,005,846	355,292	665,101	993,700	2,790,722	3,201,031
2017年度	7,947,847	415,220	687,659	594,500	2,858,081	3,392,387
比較	57,999	△ 59,928	△ 22,558	399,200	△ 67,359	△ 191,356

(3) 事業別支出科目一覽

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
4	1	5	環境政策費		15,823
			02 総合環境計画策定事業費	環境政策課	15,823
			環境審議会委員報酬		476
			委員謝礼		647
			消耗品費		401
			印刷製本費		1,305
			備品修繕料		51
			作業手数料		61
			事業・業務委託料		5,292
			調査等委託料		5,292
			作成委託料		2,236
			収集・処分等委託料		44
			研修負担金		18
4	1	6	環境・自然共生費		9,086
			02 共生推進事業費	環境・自然共生課	9,086
			講師謝礼		1,364
			普通旅費		151
			消耗品費		1,162
			燃料費		102
			印刷製本費		529
			光熱水費		588
			備品修繕料		250
			運搬料		2
			広告料		324
			自動車保険料		80
			傷害保険料		10
			機器等保守点検委託料		744
			調査等委託料		2,176
			駆除・消毒委託料		1,151
			入場料		2
			撤去工事費		451
4	1	7	環境衛生費		49,690
			02 環境衛生総務費	環境保全課	449
			普通旅費		156
			特別旅費		11
			費用弁償		249
			消耗品費		33
			03 公害対策費	環境保全課	21,510
			消耗品費		398
			備品修繕料		250
			電話料		578
			検査手数料		288
			登録手数料		3
			機器等保守点検委託料		1,901
			調査等委託料		11,405
			収集・処分等委託料		50
			測定委託料		6,512
			備品借上料		92
			研修負担金		30

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
			都市環境・公害事務連絡協議会負担金		3
			04 環境衛生対策費	環境保全課	25,727
			消耗品費		943
			備品修繕料		330
			電話料		54
			傷害保険料		10
			事業・業務委託料		11,634
			収集・処分等委託料		61
			剪定・除草委託料		12,694
			還付金・返還金		1
			05 行旅死亡人等取扱費	環境保全課	811
			事業協力謝礼		150
			消耗品費		20
			官報公告掲載料		42
			事業・業務委託料		434
			施設使用料		165
			06 公共トイレ計画推進費	環境保全課	19
			消耗品費		19
			07 南多摩都市霊園負担金	環境保全課	1,174
			南多摩都市霊園負担金		1,174
4	3	1	資源化政策費		1,429,148
			02 資源化推進費	環境政策課	506,056
			廃棄物減量等推進審議会委員報酬		423
			委員謝礼		528
			普通旅費		148
			特別旅費		29
			消耗品費		140
			食糧費		130
			印刷製本費		1,586
			傷害保険料		9
			事業・業務委託料		4,260
			計画策定委託料		7,096
			配布委託料		2,069
			建物借上料		5,969
			自動車借上料		184
			入場料		51
			三多摩清掃施設連絡協議会負担金		5
			全国都市清掃会議負担金		243
			町田エコフェスタ事業補助金		700
			廃棄物減量再資源化等推進整備基金積立金		482,486
			03 広域廃棄物処理費	環境政策課	923,092
			多摩ニュータウン環境組合負担金		65,238
			東京たま広域資源循環組合負担金		857,854
4	3	2	循環型施設整備費		1,868,801
			02 資源化施設整備費	循環型施設整備課	1,868,801
			委員謝礼		528
			講師謝礼		40
			事業協力謝礼		1,493
			普通旅費		485
			消耗品費		158

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
			印刷製本費		1,299
			傷害保険料		5
			事業・業務委託料		31,529
			計画策定委託料		15,909
			測量委託料		24,702
			工事監理委託料		32,300
			調査等委託料		13,388
			配布委託料		2,791
			建物借上料		34,344
			入場料		4
			改修工事費		4,249
			整備工事費		1,537,167
			研修負担金		10
			特別高圧受電線引込負担金		168,400
4	3	3	廃棄物処理費		2,566,660
			02 廃棄物処理施設運営費	資源循環課	1,567,204
			講師謝礼		36
			普通旅費		320
			特別旅費		487
			費用弁償		20
			消耗品費		185,195
			燃料費		7,896
			光熱水費		64,000
			施設修繕料		261,849
			備品修繕料		482
			車両修繕料		500
			医薬材料費		30
			電話料		1,313
			検査手数料		699
			自動車保険料		78
			事業・業務委託料		311,967
			事務処理等委託料		91
			施設等管理委託料		81,188
			機器等保守点検委託料		476,939
			警備委託料		3,705
			調査等委託料		11,009
			収集・処分等委託料		51,594
			検査委託料		309
			清掃委託料		446
			駆除・消毒委託料		301
			複写機使用料		427
			テレビ受信料		37
			システム使用料		1,050
			自動体外式除細動器借上料		108
			有料道路通行料		50
			整備工事費		101,736
			原材料費		1,920
			研修負担金		505
			ボイラー・タービン主任技術者会負担金		42
			電波利用料負担金		21

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
			電気主任技術者協会負担金		35
			廃棄物処理施設技術管理協会負担金		10
			汚染負荷量賦課金		809
			03 リレーセンターみなみ運営費	資源循環課	115,596
			消耗品費		7,870
			施設修繕料		500
			電話料		82
			施設等管理委託料		96,682
			機器等保守点検委託料		10,437
			測定委託料		25
			04 し尿処理場管理費	資源循環課	521,950
			消耗品費		3,849
			燃料費		6
			光熱水費		4,182
			施設修繕料		500
			電話料		62
			検査手数料		24
			施設等管理委託料		8,208
			機器等保守点検委託料		797
			設計委託料		3,707
			工事監理委託料		25,704
			警備委託料		439
			調査等委託料		1,663
			作成委託料		2,160
			収集・処分等委託料		1,236
			清掃委託料		2,922
			測定委託料		260
			下水道使用料		195
			改修工事費		466,036
			05 再資源化推進費	資源循環課	320,566
			消耗品費		593
			印刷製本費		530
			施設修繕料		12,820
			電話料		82
			処分手数料		152
			資源物処理手数料		5,154
			施設等管理委託料		47,056
			機器等保守点検委託料		26,103
			調査等委託料		16,011
			収集・処分等委託料		167,293
			用地借上料		29,377
			備品等購入費		14,256
			環境保全協力金		30
			資源物処理負担金		1,109
			06 最終処分場管理費	資源循環課	41,344
			光熱水費		12
			設計委託料		15,812
			調査等委託料		21,200
			清掃委託料		4,320

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
4	3	4	3R推進費		2,066,636
			03 3R推進事業費	3R推進課	236,281
			講師謝礼		210
			事業協力謝礼		1,440
			奨励金・報償金		104,921
			消耗品費		3,916
			印刷製本費		5,082
			光熱水費		12,432
			施設修繕料		500
			備品修繕料		500
			電話料		36
			傷害保険料		286
			賠償責任等保険料		189
			事業・業務委託料		22,750
			施設等管理委託料		25,137
			機器等保守点検委託料		6,458
			製作委託料		1,775
			収集・処分等委託料		22,518
			配布委託料		1,262
			備品借上料		18,476
			会場借上料		37
			設置工事費		5,120
			備品等購入費		236
			生ごみ処理機購入費補助金		3,000
			04 廃棄物収集費	3R推進課	1,503,962
			普通旅費		79
			費用弁償		5
			消耗品費		4,593
			燃料費		13,338
			印刷製本費		12,973
			光熱水費		465
			施設修繕料		250
			車両修繕料		9,250
			医薬材料費		105
			電話料		287
			リサイクル手数料		11
			利用手数料		1
			処分手数料		2
			証明手数料		1
			廃棄物処分手数料		1,026
			自動車保険料		2,283
			事業・業務委託料		6,123
			システム保守点検委託料		1,949
			施設等管理委託料		1,251
			機器等保守点検委託料		525
			調査等委託料		2,646
			製作委託料		391
			収集・処分等委託料		1,407,744
			配布委託料		5,130
			自動車借上料		30

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
			用地借上料		5,606
			システム使用料		1,924
			解体工事費		22,959
			原材料費		27
			備品等購入費		282
			車両購入費		1,620
			損害賠償金		50
			自動車重量税		1,036
			05 適正処理推進費	3R推進課	587
			消耗品費		587
			06 指定収集袋事業費	3R推進課	325,806
			事業・業務委託料		325,806
11	2	1	衛生施設災害復旧費		2
			01 衛生施設災害復旧事業費	環境政策課	2
			災害復旧委託料		1
			災害復旧工事費		1

(4) 事業の説明

一般会計

一般会計		環境政策費				
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2018年度	15,823	5,292	0	0	0	10,531
2017年度	10,537	0	0	0	0	10,537

新規 2 総合環境計画策定事業費 15,823 千円

担当 環境政策課 予算書 109 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	5,292	0	0	0	10,531

○事業の内容

水とみどりとにぎわいの調和した環境都市まちだを実現するため、「第二次町田市環境マスタープラン」及びその推進計画である「後期アクションプラン」に基づき、環境施策を推進し計画の進行管理を行います。また、市の温室効果ガス排出量や廃棄物排出量等の削減を目的として、市独自に構築した「町田市環境マネジメントシステム」を運用します。

○2018年度の取り組み

- ・市が所有する5施設でエネルギー使用状況をモデル診断し、使用量の更なる削減の可能性と手段を明らかにする、省エネ診断(CO2削減ポテンシャル診断)を新たに実施します。
- ・省エネルギー法、温暖化対策法、東京都環境確保条例に基づくエネルギー使用量等の集計、公表を行い、定期報告書等を作成します。
- ・エコキャラクター「ハスのん」を様々な場面で活用し、市民の皆様に対して市の環境施策のPRや意識啓発を行います。

主な事業費	調査等委託料(CO2削減ポテンシャル診断)	5,292千円
	事業・業務委託料	5,292千円
	(環境マネジメントシステム運用支援)	2,754千円)
	(省エネルギー法等対応事務支援)	2,538千円)
	作成委託料(環境白書作成)	2,236千円
特定財源	二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金(国10/10)	5,292千円



後期アクションプラン
(第二次町田市環境マスタープラン推進計画)



イベントを盛り上げるハスのん
(環境月間イベント)

一般会計		款 4	項 1	目 6	環境・自然共生費	
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2018年度	9,086	0	734	0	1,082	7,270
2017年度	23,009	0	0	9,700	1,075	12,234

新規 2 共生推進事業費 9,086 千円

担当 環境・自然共生課 予算書 109 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	734	0	1,082	7,270

○事業の内容

市民や事業者の地球温暖化防止や生物多様性保全の意識を育む取り組みを「第二次町田市環境マスタープラン」、「町田市5か年計画17-21」、「町田生きもの共生プラン」に基づき進めていきます。

○2018年度の取り組み

地球温暖化防止のために暮らしや事業活動においてできる取り組みの普及、生きもの調査や新たに外来生物であるアライグマ、ハクビシンの駆除等を行います。

主な事業費 調査等委託料(市民協働による生き物調査) 2,176千円
 駆除・消毒委託料(アライグマ、ハクビシンの駆除) 1,151千円

主な特定財源 特定外来生物等防除事業費補助金(都1/2) 734千円
 みどり東京・温暖化防止プロジェクト市町村助成金 1,000千円



水素エネルギー啓発イベント



セミ・セミナー

3 公害対策費

21,510 千円

担当 環境保全課

予算書 110 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	7,042	0	41	14,427

○事業の内容

- ・事業者等への規制や指導を通して、公害発生 of 未然防止と被害の低減を図ります。
- ・大気汚染や河川の水質、道路騒音や航空機騒音等の環境に関する調査を行い、実態を把握します。

○2018年度の取り組み

- ・水質汚濁防止法に基づく調査を中心に、河川(毎月4地点、四半期毎30地点)及び地下水(年14ヶ所)を測定します。自動車道路騒音は市内8地点において測定します。
- ・大気質調査は年1回市内6地点、ダイオキシン類は年2回市内3地点、工場等の排水検査は年間延べ39ヶ所を測定します。
- ・航空機騒音を通年市内5地点において測定します。

主な事業費

調査等委託料	11,405千円
(河川調査)	8,334千円)
(地下水調査)	1,062千円)
(自動車騒音常時監視・面的評価業務)	2,009千円)
測定委託料	6,512千円
(ダイオキシン類分析)	1,316千円)
(主要幹線道路環境(大気質)調査)	3,186千円)
(工場等排水調査)	1,010千円)
(緊急時測定調査)	1,000千円)
機械等保守点検委託料(設備保守点検委託料)	1,901千円

主な特定財源 公害対策事業委託金(都10/10) 7,042千円



河川調査(境川)



航空機騒音測定器(左)とマイクロホン(右)

4 環境衛生対策費

25,727 千円

担当 環境保全課

予算書

110 ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	0	0	12,745	12,982

○事業の内容

- ・環境保持のため、あき地の所有者に対して適正管理の依頼をします。所有者自身で除草ができない場合は、料金を納付していただき、委託業者による除草を行います。
- ・美化推進や喫煙マナー向上のための周知啓発を進めます。
- ・美化推進重点区域と道路等喫煙禁止区域において、散乱ごみの回収や、路上喫煙に対する巡回指導等を行います。

○2018年度の取り組み

- ・5月と10月にあき地の現地調査を行い、適正管理をお願いする文書を送付します。
- ・町田駅、鶴川駅、成瀬駅周辺で年に各4回ずつ、美化推進のための啓発活動を実施します。
- ・町田駅周辺は毎日、鶴川駅と成瀬駅周辺では週に4日、業者による委託清掃を行います。

主な事業費	剪定・除草委託料(草刈委託)	12,694千円
	事業・業務委託料	11,634千円
	(美化推進業務	11,386千円)
	(路上喫煙規制業務	248千円)

特定財源	除草受託収入	12,743千円
	路上喫煙禁止違反過料	2千円



路上喫煙禁止マーク



美化推進啓発活動

5 行旅死亡人等取扱費					811 千円
担当	環境保全課			予算書	110 ページ
財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	740	0	0	71
<p>○事業の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行旅中に死亡し、身元不明または引取者のいない死体の火葬等を行います。 ・無縁墓地の維持管理を行います。 <p>○2018年度の取り組み</p> <p>無縁墓地の維持管理を行います。</p>					
主な事業費	事業・業務委託料(行旅死亡人等取扱)			434千円	
	施設使用料(火葬場等使用料)			165千円	
特定財源	行旅死亡人等取扱費(都10/10)			740千円	
6 公共トイレ計画推進費					19 千円
担当	環境保全課			予算書	110 ページ
財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	0	19
<p>○事業の内容</p> <p>公共トイレ協力店等を活用して、誰でも安心してトイレを利用できる環境づくりを進めます。</p> <p>○2018年度の取り組み</p> <p>公共トイレ協力店の情報を更新し、ホームページに掲載します。また、協力店に貼っている、古くなったシールを新しいものに交換します。</p>					
事業費	消耗品費			19千円	
 <p>公共トイレ協力店マーク</p>					
7 南多摩都市霊園負担金					1,174 千円
担当	環境保全課			予算書	111 ページ
財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	0	1,174
<p>○事業の内容</p> <p>南多摩都市霊園における町田市の割当面積に応じて、管理費を負担します。</p> <p>○2018年度の取り組み</p> <p>9月と3月に負担金を支払います。</p>					
事業費	南多摩都市霊園負担金			1,174千円	

一般会計		款 4	項 3	目 1	資源化政策費	
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2018年度	1,429,148	0	241,448	0	483,015	704,685
2017年度	392,609	0	0	0	363,409	29,200

新規 2 資源化推進費						506,056 千円
担当 環境政策課					予算書	111 ページ
財源内訳		国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
		0	3,548	0	483,015	19,493

○事業の内容

持続可能で環境負荷の少ない都市の実現に向け、「町田市一般廃棄物資源化基本計画」及びその行動計画である「ごみ減量アクションプラン」に基づき、ごみの減量・資源化に向けた施策を推進します。また、廃棄物の減量・再資源化の推進を目的として設立した「廃棄物減量再資源化等推進整備基金」の管理を行います。

○2018年度の取り組み

- ・地震等の災害時において災害廃棄物を適正に処理するため、新たに「災害廃棄物処理計画」を策定します。
- ・環境啓発を目的とした町田エコフェスタを開催するため、実行委員会への補助及び支援を行います。
- ・環境に関する様々な取り組み・情報を市民の皆様が発信するため、環境広報紙「ECOまちだ」を年4回発行します。
- ・「廃棄物減量再資源化等推進整備基金」にごみの指定収集袋収入(必要経費を除く)を積み立てます。

主な事業費	計画策定委託料(災害廃棄物処理計画)	7,096千円
	事業・業務委託料(町田エコフェスタ実行委員会事務局支援)	4,260千円
	印刷製本費(環境広報紙「ECOまちだ」)	1,586千円
	廃棄物減量再資源化等推進整備基金積立金	482,486千円

債務負担行為 建物借上料(清掃工場仮設倉庫)
(2016～2021年度債務負担行為事業 総事業費28,847千円)

主な特定財源	家庭ごみ処理手数料	473,703千円
	少量排出事業者ごみ処理手数料	8,638千円
	災害廃棄物処理計画策定事業費補助金(都1/2)	3,548千円



町田市一般廃棄物資源化基本計画
ごみ減量アクションプラン



町田エコフェスタ2017
当日の様子(市庁舎)

3 広域廃棄物処理費

923,092 千円

担当 環境政策課

予算書 112 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	237,900	0	0	685,192

○事業の内容

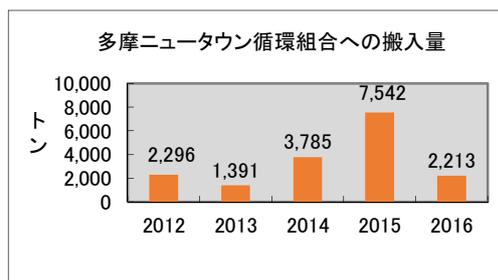
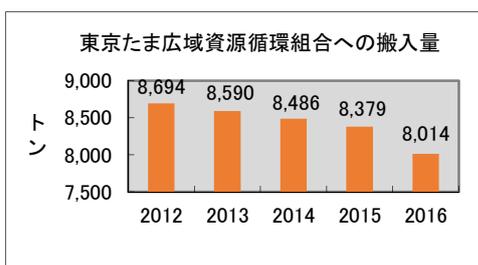
町田市が構成市となっている東京たま広域資源循環組合及び多摩ニュータウン環境組合に経費を負担します。東京たま広域資源循環組合は、多摩地域25市1町の自治体の一般廃棄物の最終処分を広域的に行うために設置された一部事務組合です。また多摩ニュータウン環境組合は、町田市、八王子市、多摩市で構成される一部事務組合です。

○2018年度の取り組み

- ・町田市から発生した焼却灰等を東京たま広域資源循環組合においてエコセメント化するための経費を負担します。
- ・小山ヶ丘地区の燃やせるごみ・燃やせないごみを多摩ニュータウン環境組合において処分するための経費を負担します。

事業費 東京たま広域資源循環組合負担金 857,854千円
 多摩ニュータウン環境組合負担金 65,238千円

特定財源 市町村総合交付金(都) 237,900千円



一般会計		款 4	項 3	目 2	循環型施設整備費	
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2018年度	1,868,801	227,866	258,000	705,000	226,764	451,171
2017年度	2,249,908	365,270	300,000	477,600	384,738	722,300
2 資源化施設整備費						1,868,801 千円
担当 循環型施設整備課						予算書 112 ページ
財源内訳		国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
		227,866	258,000	705,000	226,764	451,171
○事業の内容						
町田市資源循環型施設整備基本計画に基づき、老朽化したごみ処理施設に代わる新たな熱回収施設等(焼却施設、バイオガス化施設、不燃・粗大ごみ処理施設等)を町田リサイクル文化センター敷地内に、資源ごみ処理施設(容器包装プラスチック、ビン、カン等)を相原地区及び上小山田地区に整備します。						
また、周辺地域の魅力向上や地域交流を促進するため、周辺環境の整備を行います。						
○2018年度の取り組み						
2018年度は、熱回収施設等の設計及び造成工事を終え施設建設に着手するとともに、資源ごみ処理施設整備に向けた法令手続きの準備等を行います。						
また、施設周辺の環境整備を促進するため、公園等の基本計画の策定を開始します。						
主な事業費						
整備工事費(熱回収施設等整備工事費)						1,537,167千円
工事監理委託料(熱回収施設等設計施工監理業務委託)						32,300千円
特別高圧受電線引込負担金(熱回収施設等特別高圧受電線引込負担金)						168,400千円
測量委託料(相原地区・上小山田地区土地測量業務委託料)						24,702千円
計画策定委託料						15,909千円
((仮称)蓮田公園基本計画策定業務委託 6,383千円)						
((仮称)大戸広場基本計画策定業務委託 9,526千円)						
債務負担行為						
整備工事費(熱回収施設等整備工事費)						
(2016~2040年度債務負担行為事業 総事業費46,342,217千円)						
工事監理委託料(熱回収施設等設計施工監理業務委託)						
(2016~2024年度債務負担行為事業 総事業費287,280千円)						
特別高圧受電線引込負担金(熱回収施設等特別高圧受電線引込負担金)						
(2017~2021年度債務負担行為事業 総事業費1,052,500千円)						
建物借上料(仮設管理棟リース料)						
(2016~2021年度債務負担行為事業 総事業費174,582千円)						
特定財源						
循環型社会形成推進交付金(国 1/2、1/3)						227,866千円
市町村総合交付金(都)						258,000千円
廃棄物処理施設整備事業債						705,000千円
公共施設整備等基金繰入金						213,930千円
廃棄物減量再資源化等推進整備基金繰入金						12,834千円

一般会計		款 4	項 3	目 3	廃棄物処理費		
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源	
2018年度	2,566,660	122,134	157,000	288,700	1,391,666	607,160	
2017年度	3,163,898	49,950	378,900	98,500	1,363,519	1,273,029	
2 廃棄物処理施設運営費						1,567,204 千円	
担当	資源循環課					予算書	112 ページ
財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源		
	0	157,000	0	1,040,156	370,048		
<p>○事業の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・清掃工場の維持管理上必要な点検やごみの受け入れ、焼却等に関する委託を行います。 ・発電や焼却設備等の修繕、工事を実施します。 <p>○2018年度の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・清掃工場修繕工事計画に基づき、ごみ処理設備等を整備します。 							
主な事業費	事業・業務委託料	311,967千円					
	(清掃工場運転等業務)	151,358千円)					
	(排水浄化センター運転等業務)	134,346千円)					
	(家庭系持込ごみ等受取り選別業務)	26,263千円)					
債務負担行為	整備工事費(清掃工場2号蒸気タービン改修)						
	(2017～2018年度債務負担行為事業 総事業費66,960千円)						
	整備工事費(清掃工場4号乾式集じん器改修)						
	(2017～2018年度債務負担行為事業 総事業費102,600千円)						
主な特定財源	持込ごみ処理手数料	794,445千円					
	資源物売払代(古紙、古着等)	200,134千円					
	市町村総合交付金(都)	157,000千円					

3 リレーセンターみなみ運営費

115,596 千円

担当 資源循環課

予算書

113 ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	0	0	45,492	70,104

○事業の内容

- ・JR横浜線以南地域で収集された燃やせるごみの中継基地であるリレーセンターみなみの運営をします。
- ・JR横浜線以南地域で収集された容器包装プラスチックを選別、圧縮し、清掃工場へ搬送します。

○2018年度の取り組み

- ・リレーセンターみなみの施設運営を委託することにより、燃やせるごみ・容器包装プラスチックの効率的な詰め替え、搬送を行います。

主な事業費 施設等管理委託料(リレーセンターみなみ施設運営)96,682千円

債務負担行為 施設等管理委託(リレーセンターみなみ施設運営)
(2015～2019年度債務負担行為事業 総事業費402,840千円)

特定財源 廃棄物減量再資源化等推進整備基金繰入金 45,492千円



収集された燃やせるごみ



容器包装プラスチックの選別・圧縮設備

4 し尿処理場管理費					521,950 千円										
担当	資源循環課			予算書	113 ページ										
財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源										
	122,134	0	288,700	2,575	108,541										
<p>○事業の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内から集められた、し尿や浄化槽汚泥等を境川クリーンセンターにある投入施設で破碎、希釈して、下水道へ放流します。 ・境川クリーンセンターの改修工事を行います。 <p>○2018年度の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・境川クリーンセンター改修工事の最終年度であるため、引き続き周辺地域に配慮し、工事を安全に完了します。 <p>主な事業費</p> <table> <tr> <td>改修工事費</td> <td>466,036千円</td> </tr> <tr> <td>（境川クリーンセンター改修</td> <td>458,397千円）</td> </tr> <tr> <td>（境川クリーンセンター汚水排水施設</td> <td>7,641千円）</td> </tr> </table> <p>債務負担行為</p> <p>改修工事費（境川クリーンセンター） （2016～2018年度債務負担行為事業 総事業費819,720千円）</p> <p>主な特定財源</p> <table> <tr> <td>循環型社会形成推進交付金（国1/3）</td> <td>122,134千円</td> </tr> <tr> <td>廃棄物処理施設事業債</td> <td>288,700千円</td> </tr> </table>						改修工事費	466,036千円	（境川クリーンセンター改修	458,397千円）	（境川クリーンセンター汚水排水施設	7,641千円）	循環型社会形成推進交付金（国1/3）	122,134千円	廃棄物処理施設事業債	288,700千円
改修工事費	466,036千円														
（境川クリーンセンター改修	458,397千円）														
（境川クリーンセンター汚水排水施設	7,641千円）														
循環型社会形成推進交付金（国1/3）	122,134千円														
廃棄物処理施設事業債	288,700千円														

5 再資源化推進費

320,566 千円

担当 資源循環課

予算書

113 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	303,443	17,123

○事業の内容

- ・清掃工場に持ち込まれたごみから資源となるものを選別し、再資源化を行います。
- ・市内から発生した剪定枝を町田市剪定枝資源化センターでたい肥化し、市民及び市内農家向けに販売します。

○2018年度の取り組み

- ・ごみに含まれる資源物の運搬及び資源化に係る委託を行い、資源化を行います。
- ・剪定枝資源化センターの管理運営を委託することにより、剪定枝の効率的な資源化を行います。

主な事業費 収集・処分等委託料(ペットボトル圧縮結束等) 167,293千円

主な特定財源 資源物売払代(ペットボトル、ビン・カン等) 124,843千円

廃棄物減量再資源化等推進整備基金繰入金 151,390千円



再資源化される布団



剪定枝を破砕している様子

6 最終処分場管理費

41,344 千円

担当 資源循環課

予算書 114 ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	0	0	0	41,344

○事業の内容

・町田市一般廃棄物最終処分場の保全及び閉鎖に向けた水質検査業務や生活環境影響調査・予測業務等の環境調査を行います。

○2018年度の取り組み

・最終処分場の上部利用に向けた工事の設計を行います。

主な事業費	調査等委託料	21,200千円
	（旧埋立地水質モニタリング調査業務	5,076千円）
	（水質検査業務	3,350千円）
	（埋立廃棄物安定化状況評価業務	5,155千円）
	（生活環境影響調査・予測業務	7,619千円）
	設計委託料（上部工事設計業務）	15,812千円



最終処分場
池の辺埋立区の様子



最終処分場
峠谷埋立区の様子

一般会計		款 4	項 3	目 4	3R推進費	
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2018年度	2,066,636	0	0	0	675,399	1,391,237
2017年度	2,056,438	0	0	8,700	731,782	1,315,956

3 3R推進事業費 236,281 千円

担当 3R推進課 予算書 114 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	105,184	131,097

○事業の内容

◆地域資源回収事業

町内会・自治会、子ども会など、地域の市民で構成された団体が自主的に取り組む「地域資源回収」を奨励します。市は登録(実施)団体に対して、回収量に応じた奨励金を交付するとともに、資源回収の看板を支給するなどの支援を行います。ごみの減量や資源の有効利用というだけでなく、地域コミュニティの活性化にも役立ちます。

◆生ごみ減量・資源化事業

町田市一般廃棄物資源化基本計画に基づき、家庭から排出される生ごみの減量・資源化を推進するため、10戸以上で構成される団体に対し、大型生ごみ処理機を無料にて貸し出しています。また、家庭用生ごみ処理機等の購入者に対して購入金額の4分の3(上限20,000円)を補助しています。さらに、各家庭で手軽に取り組むことができるダンボールコンポストの普及を進めるため、講習会等を実施しています。

◆リサイクル広場事業

資源化できる陶磁器、ガラス食器、家庭用金物(台所用品、大工道具)、ビデオテープ、廃食用油、インクカートリッジ、小型家電等を直接持ち込んでいただく「リサイクル広場」を開催します。毎週月曜日から土曜日に開催している「常設広場」や市内9箇所月に各1回開催している「移動広場」にて対象品目を回収し、資源化の推進に努めています。また、地域の団体が自主的に開催している「地域リサイクル広場」の取り組みについても支援しています。

◆リサイクル推進店(拠点回収)事業

白色発泡トレイ、ペットボトル、紙パックの回収を実施する小売店舗について、市がリサイクル推進店として認定し、公表しています。市民がこれら容器を持ち込みやすい環境を整備することで、リサイクル活動やごみ減量の推進を図ります。

◆イベントごみ減量支援事業

市内で開催される各種イベントの主催者に対して、リユース食器等の斡旋や分別ステーションの無料貸し出しを行っています。イベントにおけるごみ減量の取り組みを支援することで、イベント参加者に対してのごみ減量・資源化意識の更なる普及拡大に努めます。

○2018年度の取り組み

「ごみ分別アプリ」をはじめとする情報発信手段を用いた啓発活動を行います。

主な事業費	奨励金・報奨金(地域資源化奨励金)	104,921千円
	施設等管理委託料(リサイクル広場)	25,137千円
	収集・処分等委託料	22,518千円
	(拠点回収)	22,283千円)
	(廃棄物処分)	235千円)
	備品借上料(大型生ごみ処理機)	18,476千円
特定財源	廃棄物減量再資源化等推進整備基金繰入金	105,184千円



ごみの分別や収集日を
確認できる「ごみ分別アプリ」



リサイクル広場の様子



紙類の資源化促進のため
の啓発「雑がみ袋」

4 廃棄物収集費

1,503,962 千円

担当 3R推進課

予算書 114 ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	0	0	244,325	1,259,637

○事業の内容

◆資源とごみ収集業務委託事業

業務の効率化を図るため、燃やせるごみ・燃やせないごみ等の収集運搬業務を委託し、資源物とごみの収集を行います。また、JR横浜線以南地域(小川・金森・金森東・つくし野・南つくし野・鶴間・南町田・成瀬が丘の全域、原町田1丁目の一部)では、容器包装プラスチックの分別収集を行っています。

◆粗大ごみ収集業務委託事業

業務の効率化を図るため、大型家具類など通常の方法では収集できない廃棄物(粗大ごみ)の収集運搬業務を委託し、粗大ごみの収集を行います。

◆車両管理事業

3R推進課が所管する収集運搬業務や集積所の管理に使用する車両を管理します。また、買い替えにあたっては環境に配慮した車両を採用しています。

◆廃棄物収集事業

市民が資源とごみを適切に排出できるよう、「資源とごみの収集カレンダー」や「資源とごみの出し方ガイド」等を作成し、市民に配布しています。「資源とごみの収集カレンダー」には一般事業者からの広告を掲載し、広告掲載料の収入を確保します。

◆南収集事務所管理事業

南地区における収集業務の効率化を図るため、南収集事務所を設置しています。事務所の一部を収集委託業者に有償で貸し付け、収入を確保します。

◆システム管理事業

市内に約9,300箇所ある集積所の情報や収集に係る情報を一括管理している「ごみ集積所管理システム」や、不法投棄対策事業で使用している「監視カメラ」を所管しています。

○2018年度の取り組み

2018年度をもって、南収集事務所の賃貸借契約が終了します。賃貸借契約終了までに建物用地及び駐車場用地を原状に復し、賃貸者へ明け渡します。

主な事業費	収集・処分等委託料	1,407,744千円
	(可燃物収集運搬)	518,103千円)
	(不燃物収集運搬)	222,912千円)
	(ビン・カン・有害ごみ等収集運搬)	317,907千円)
	(古紙等資源物収集運搬)	129,831千円)
	(容器包装プラスチック等収集運搬)	89,819千円)
	(粗大ごみ等収集運搬及び持ち込み受付)	125,505千円)

	(動物死体処理)	3,348千円)
	(不法投棄物)	319千円)
	調査等委託料(南収集事務所解体工事設計)	2,646千円
	解体工事費(南収集事務所)	22,959千円
債務負担行為	収集・処分等委託料(ごみ収集業務)	
	可燃物収集運搬業務委託 その1	
	(2016～2019年度債務負担行為事業 総事業費	353,280千円)
	可燃物収集運搬業務委託 その2	
	(2017～2019年度債務負担行為事業 総事業費	274,230千円)
	可燃物収集運搬等業務委託 その3	
	(2013～2018年度債務負担行為事業 総事業費	504,362千円)
	可燃物収集運搬業務委託 その4	
	(2014～2019年度債務負担行為事業 総事業費	537,050千円)
	可燃物収集運搬業務委託 その5	
	(2015～2020年度債務負担行為事業 総事業費	219,804千円)
	不燃物収集運搬業務委託 その1～2	
	(2016～2019年度債務負担行為事業 総事業費	668,736千円)
	収集・処分等委託料(古紙等資源物収集業務)	
	古紙等資源物収集運搬業務委託 その1～3	
	(2014～2018年度債務負担行為事業 総事業費	472,119千円)
	古紙等資源物収集運搬業務委託 その1～3	
	(2018～2022年度債務負担行為事業 総事業費	850,798千円)
	収集・処分等委託料(容器包装プラスチック等収集運搬業務)	
	容器包装プラスチック等収集運搬業務委託	
	(2015～2019年度債務負担行為事業 総事業費	370,637千円)
主な特定財源	廃棄物減量再資源化等推進整備基金繰入金	186,123千円
	廃棄物処理手数料	55,500千円
	廃棄物収集車売払代	11千円



ごみ減量啓発用車両
「みえるくん」

5 適正処理推進費

587 千円

担当 3R推進課

予算書 115 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	84	503

○事業の内容

◆不法投棄対策事業

市内での不法投棄を防止するため、市民への啓発用看板の貸し出しや監視カメラを活用した抑止活動を行います。

◆資源物持ち去り対策事業

資源物の持ち去り行為を防止するため、警察署からも協力を得ながら市民団体等と協働で地域内のパトロールを行います。

○2018年度の取り組み

不法投棄の未然防止のため、啓発看板の貸し出しを行います。また、新たに2団体と協定を結び、合計6団体と協働で、資源物持ち去り防止活動を行います。

事業費	消耗品費	587千円
	(不法投棄対策啓発用)	168千円)
	(資源物持ち去り防止活動協定団体支援用)	419千円)

特定財源	不法投棄未然防止事業協力金	84千円
------	---------------	------



市民等へ貸し出している啓発看板



市民・警察と協働でのパトロールの様子



資源持ち去り防止活動協定団体支援用消耗品(のぼり旗・たすき)

6 指定収集袋事業費

325,806 千円

担当 3R推進課

予算書 115 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	325,806	0

○事業の内容

ごみの減量・資源化の推進、ごみの排出量に応じた費用負担の公平化を図ることを目的に、指定収集袋によるごみの有料化を実施しています。有料化しているのは「燃やせるごみ」、「燃やせないごみ」及び「容器包装プラスチック」(JR横浜線以南地域のみ)です。

○2018年度の取り組み

指定収集袋の製造、管理、配送、手数料収納事務について、業務を委託します。

事業費	事業・業務委託料(指定収集袋作製・配送・販売)	325,806千円
	(指定収集袋作製)	217,888千円)
	(指定収集袋保管・配送及び手数料収納管理)	21,722千円)
	(手数料収納事務)	86,196千円)
債務負担行為	事業・業務委託料(指定収集袋作製)	
	(2017年度～2018年度債務負担行為事業 総事業費)	217,888千円)
特定財源	家庭ごみ処理手数料	319,972千円
	少量排出事業者ごみ処理手数料	5,834千円



有料ごみ袋(燃やせるごみ・燃やせないごみ・容器包装プラスチック)

